

『いじめ』や『傍観者』を取り扱った資料について

「私たちの道徳」（文部科学省発行）には、『いじめ』や『傍観者』を扱った資料が掲載されており、指導資料が各学校に配布されていますので、指導に役立ててください。

【わたしたちの道徳 小学校一・二年】

「およげないりすさん（読み物資料）」 2－（3）＜P 78～81＞

指導資料P 58～

仲間外れの場面を考えることを通して、友達と仲よく遊ぶことよさや、友達のことを考えて助け合うことの大切さについて学ぶ。

「あなたがうさぎさんだったら、どうするでしょう」＜P 168～169＞新

学級活動（2）として、仲間外れを誘われた場面で、自分ならどうするかを考えることを通して、よりよい友達との関わり方について自己決定する。

【わたしたちの道徳 小学校三・四年】

「正しいことは勇気をもって」 1－（3）＜P 30～33＞

指導資料P 96～

勇気ある行動ができない理由や判断に悩んだときの対応などについて考えたり、葛藤や迷いを乗り越える勇気の大切さについて考えたりする。

「同じ仲間だから（読み物資料）」 2－（3）＜P 76～79＞

指導資料P 116～

仲間外れの場面を考えることを通して、友達の身になって考えることの大切さや、考えが違って友達のためだと思えることを伝えることの大切さなどを学ぶ。

【私たちの道徳 小学校五・六年】

「知らない間の出来事（読み物資料）」 2－（3）＜P 76～79＞

指導資料P 176～

情報化の影の部分に目を向け考えることを通して、互いに高め合えるより良い友人関係を築くためにどんなことが大切かについて学ぶ。

「公正、公平な態度で」 4－（2）＜P 132～139＞

指導資料P 198～

学級活動と関連させて、いじめや仲間外れを許さない態度を育むため、また、公正・公平な社会をつくるためにどんな見方や考え方が大切かを考える。

【私たちの道徳 中学校】

「正義を重んじ公正・公平な社会を」 4－（3）＜P 160～165＞

指導資料P 82～

特別活動と関連させて、正義の意味を考えたり、公正・公平で差別や偏見のない社会の実現に向けて何が大切かを考えたりする。

「あなたの身近にいじめはありますか」 3－（3）、4－（3）等と関連

＜P 231～237＞

指導資料P 108～

いじめられるつらさ、いじめの愚かさ、悲惨さなどが、生徒にとって身近な題材を通して切実に伝わる資料。いじめを断固として許さないことについて考える。